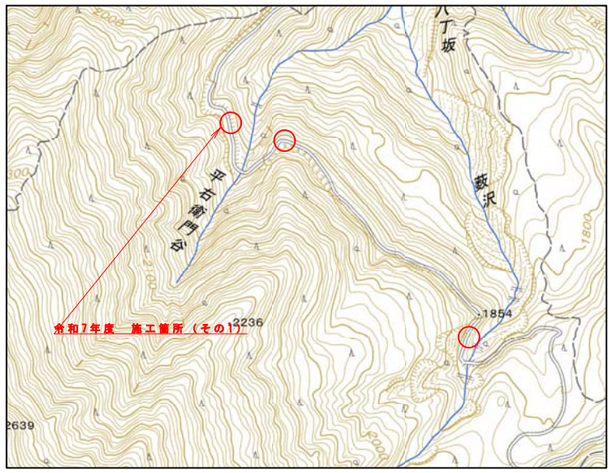
平　面　図

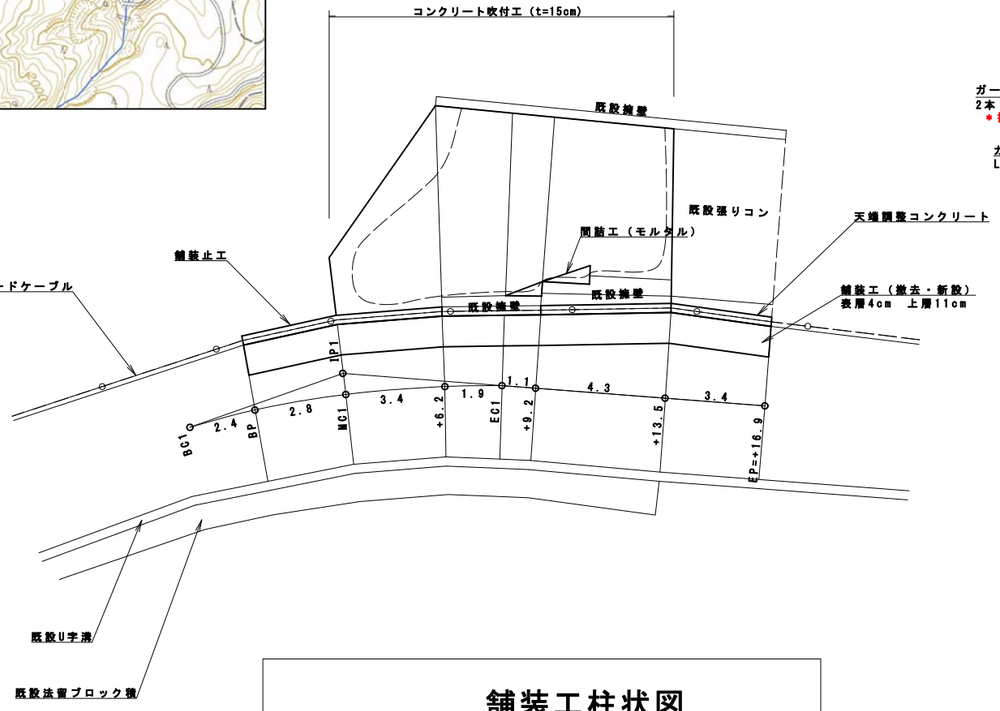
S=1:100

位　置　図

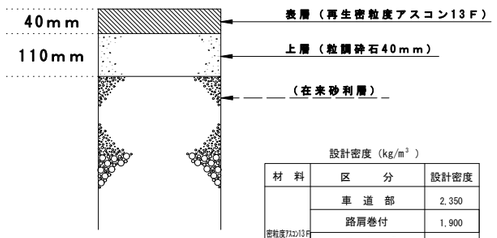


曲線数値表

IP	A	IA L	IA R	R	TL	SL	CL	IP-L	拡幅量 MC	拡幅量 BC	拡幅量 EC	緩和区間	摘　要
IP 1	204-00		24-00	25.0	5.3	0.56	10.5	5.3					
								14.1					



舗装工柱状図

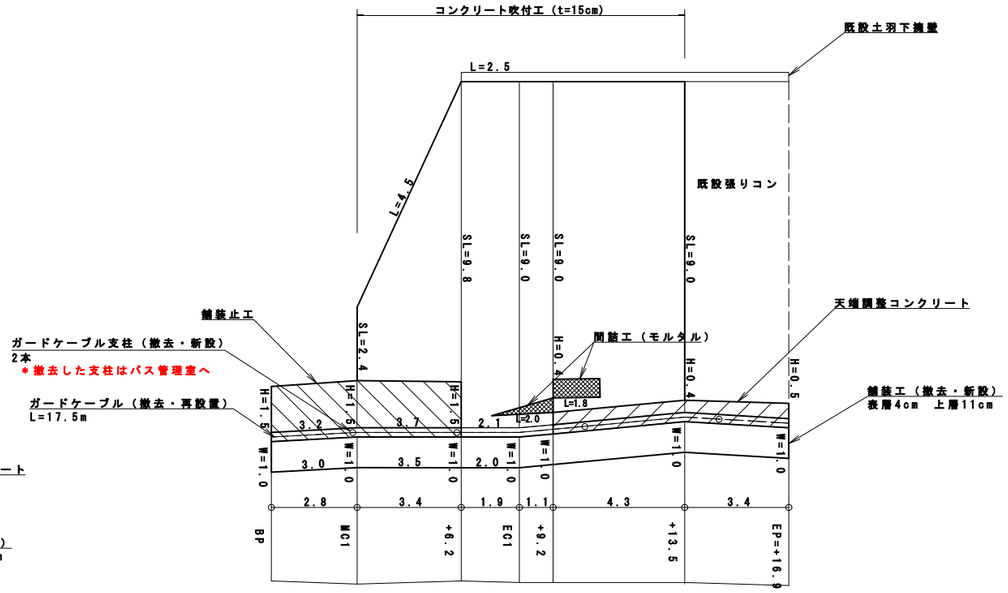


設計密度（kg/m³）

材　料	区　　分	設計密度
密粒度アスコン13F	車　道　部	2,350
	路肩巻付	1,900
	アスカーブ	2,100
粒調砕石	車　道　部	2,100
クラッシャーラン	車　道　部	2,040

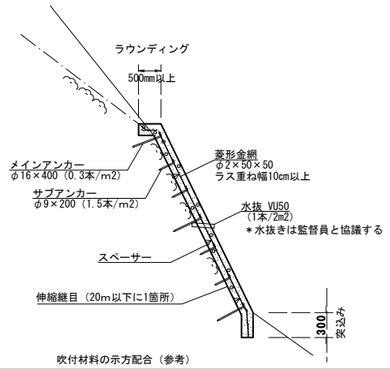
展　開　図

S=1:100



コンクリート吹付工

吹付け厚15ｃｍ



吹付材料の示方配合（参考）　　1m3当り

区分＼材料	セメント	細骨材（砂）	粗骨材（砕石6号）	水セメント比	摘　要	着色顔料(黒)
配　合	３６０kg	1,440kg ※（１．０７m3）	360kg ※（０．２５m3）	４５～５５%	C：S：G＝１：４：１	１０．８kg(３%)

※ 現場配合における細骨材量は施工現場ごとに比重など物理性に違いがあるため
単位セメント量と水セメント比を基準として容積計算により決定する。
また、細骨材の表面水量を基に現場修正配合を行う。

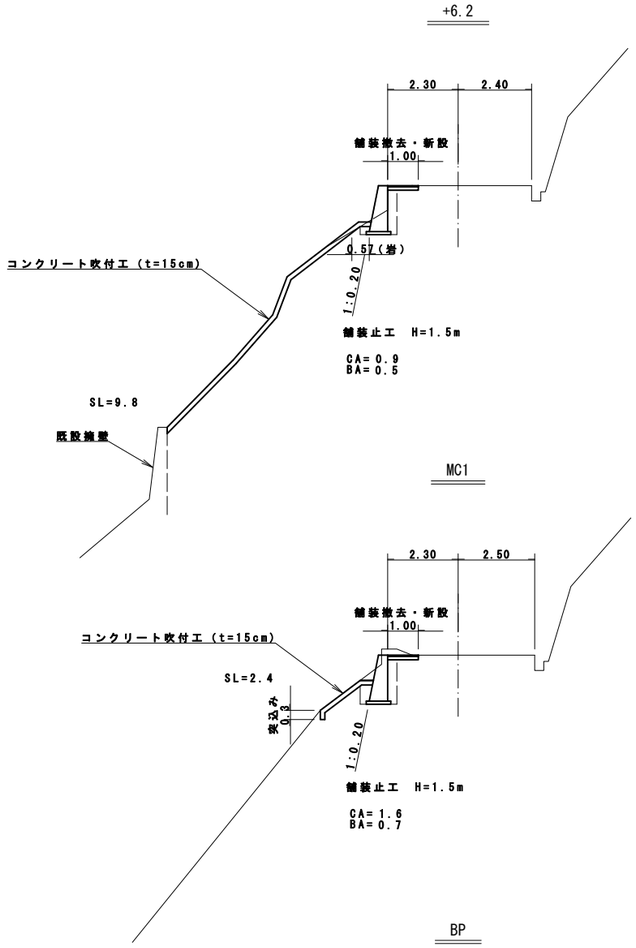
間詰工（モルタル吹付）

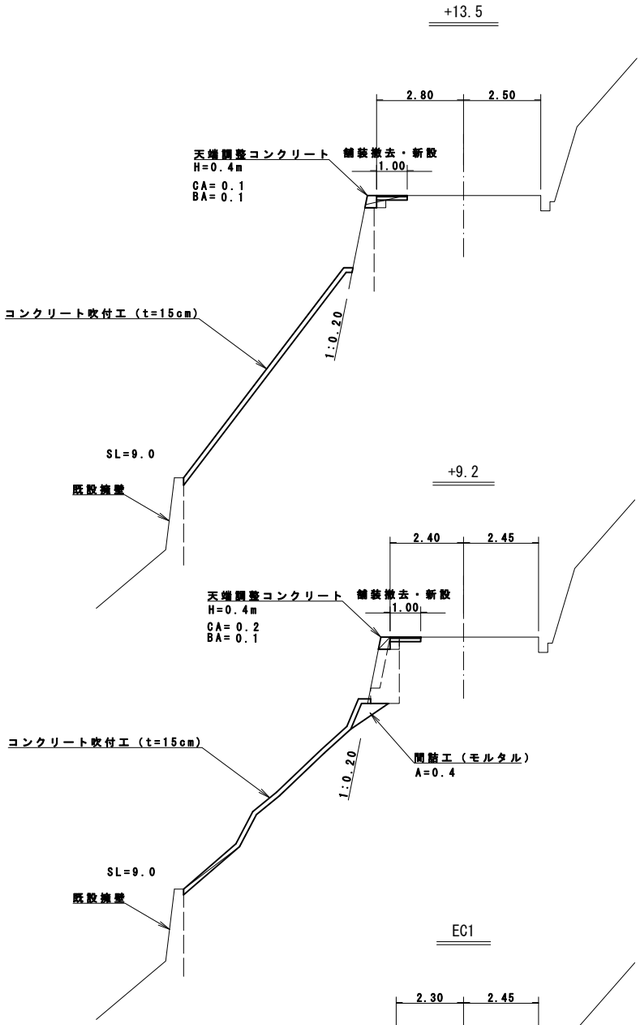
セメントkg/m3	砂kg/m3	水セメント比	適用
420	（1，680kg）　1．24m3	45～55%	C:S=1:4

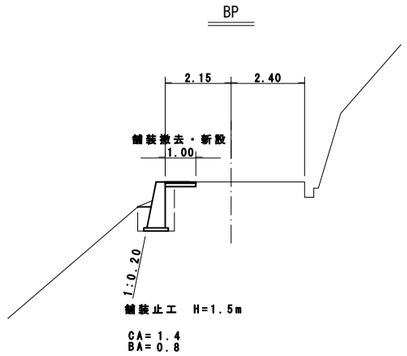
令和7年度　林道南アルプス線 自然災害防止対策工事3工区

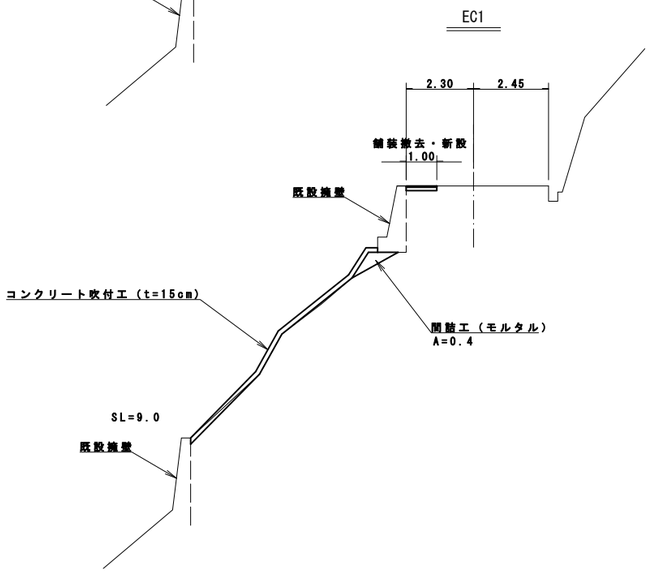
3工区（その1）　　実　施

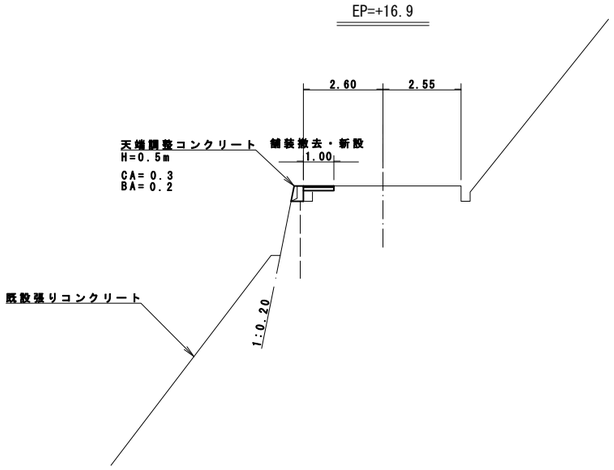
路線名	南アルプス　線	事業名	緊急自然災害防止　事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級	設計速度	２０km/h
年　度	令和　7　年度	施行主体	伊那市		
名　称	平面　・　展開図	5　葉中	1　番		
施行地	伊那市　長谷　黒河内　（平右衛門・薮沢地籍）				
縮　尺	1/100	審査者		設計者	

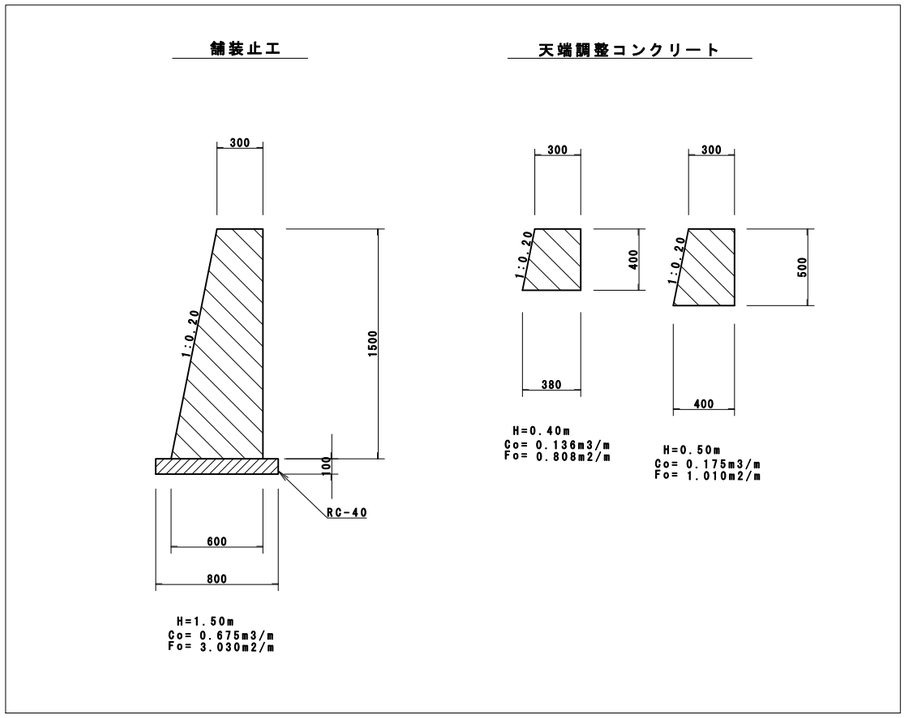












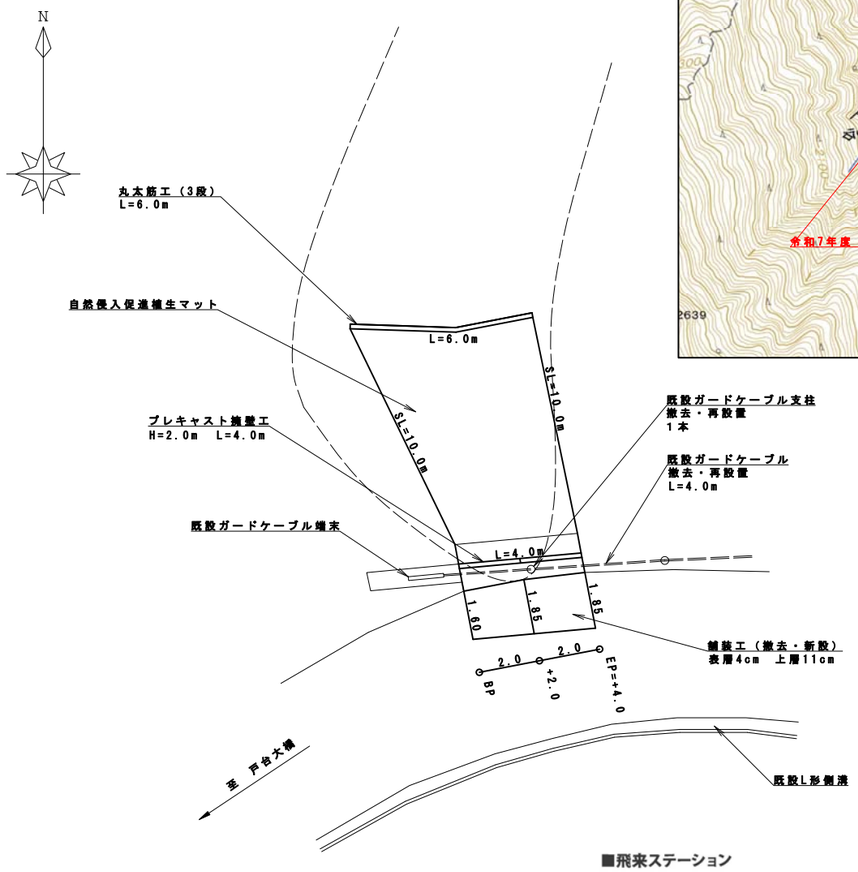
令和7年度　林道南アルプス線 自然災害防止対策工事3工区

3工区（その1）　　実　施

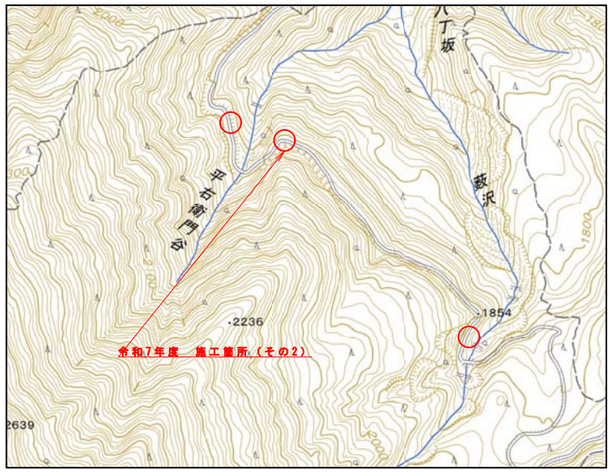
路線名	南アルプス　線	事業名	緊急自然災害防止　事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和　7　年度		施行主体	伊那市	
名　称	横　断　面　図　　5　葉中　　2　番				
施行地	伊那市　長谷　黒河内　（平右衛門・藪沢地籍）				
縮　尺	1/100	審査者		設計者	

平　面　・　展　開　図

S=1:100

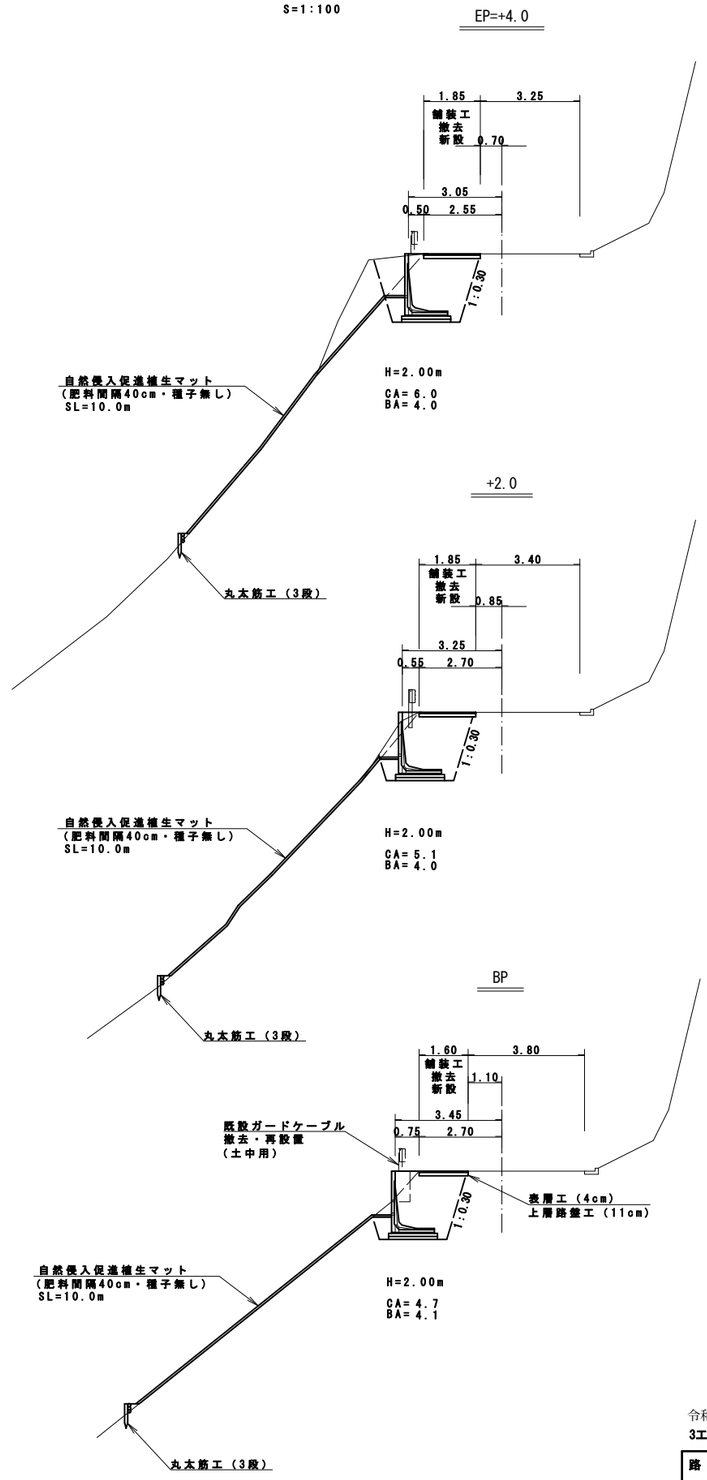


位　置　図



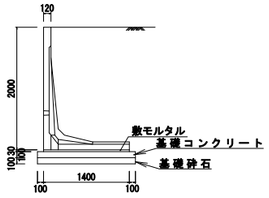
横　断　面　図

S=1:100

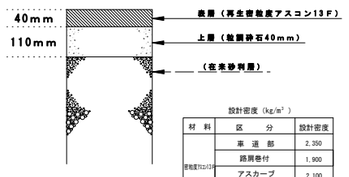


プレキャスト擁壁工

H=2.00m



舗装工柱状図

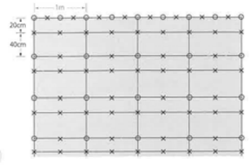


設計密度（kg/m³）

材　料	区　分	設計密度
密粒度アスコン13F	車　道　部	2,350
	路肩巻付	1,900
	アスカーブ	2,100
粒調砕石	車　道　部	2,100
クラッシャーラン	車　道　部	2,040

■飛来ステーション

○アンカー（φ9mm×200mm）
×止め釘（有機フッシャー併用）150mm
――― 肥料袋

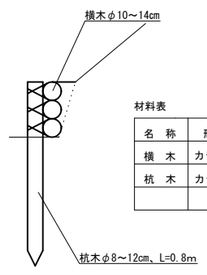


100m²当たりの本数（10×10m）	
○ φ9×200mm	197本
× 150mm	537本

アンカー・止め釘規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。

丸太筋工標準図

S=1:20



材料表　（10m当り）

名　称	形　状　・　寸　法	数　量	備　考
横　木	カラマツ　φ10～14cm×2.0m	(0.435 m3) 15 本	
杭　木	カラマツ　φ8～12cm×0.8m	(0.080 m3) 10 本	

令和7年度　林道南アルプス線 自然災害防止対策工事3工区

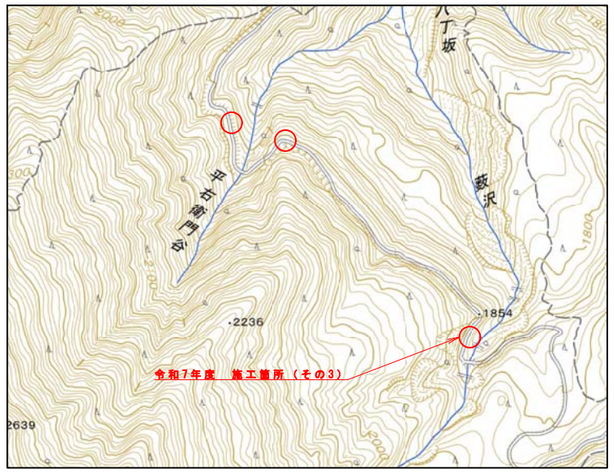
3工区（その2）　　実　施

路線名	南アルプス　線	事業名	緊急自然災害防止　事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和　7　年度		施行主体	伊那市	
名　称	総　合　図　　5　葉中　3　番				
施行地	伊那市　長谷　黒河内　（平右衛門・藪沢地籍）				
縮　尺	1/100	審査者		設計者	

平　面　・　展　開　図

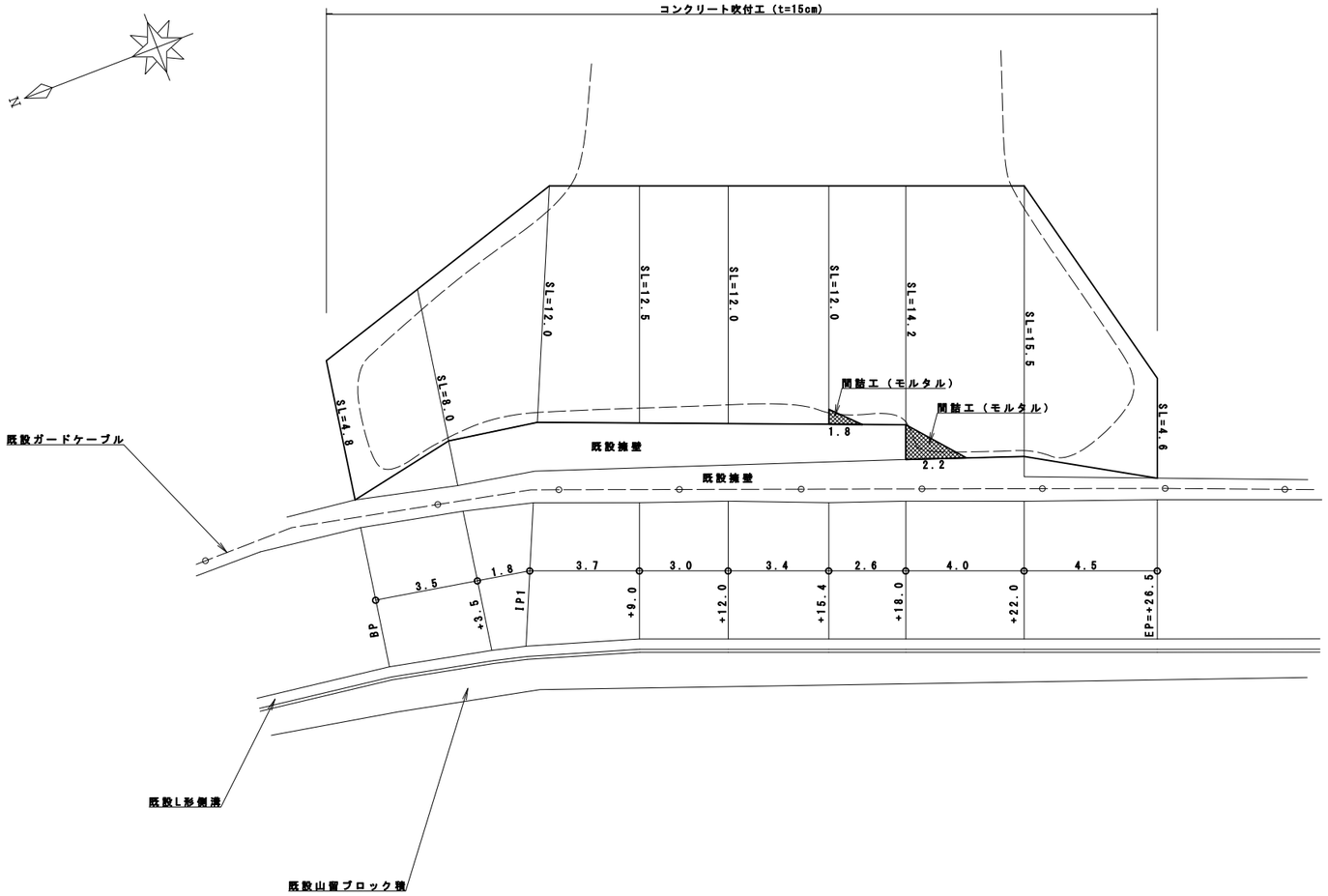
S=1:100

位　置　図



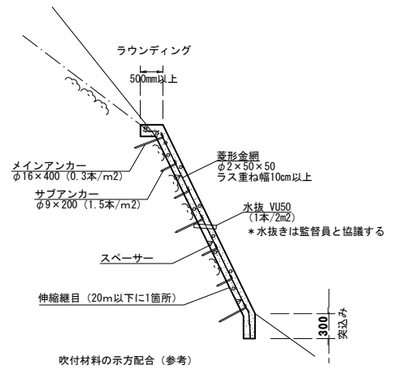
曲線数値表

IP	A	IA L	IA R	R	TL	SL	CL	IP-L	拡幅量 MC	拡幅量 BC	拡幅量 EC	緩和区間	摘　要
IP 1	170-00	10-00						5.3					
								21.2					



コンクリート吹付工

吹付け厚15ｃｍ



吹付材料の示方配合（参考）　　1m3当り

区分＼材料	セメント	細骨材（砂）	粗骨材（砕石6号）	水セメント比	摘　要	着色顔料(黒)
配　合	３６０kg	1,440kg ※（１．０７m3）	360kg ※（０．２５m3）	４５～５５％	Ｃ：Ｓ：Ｇ＝１：４：１	１０．８kg(３％)

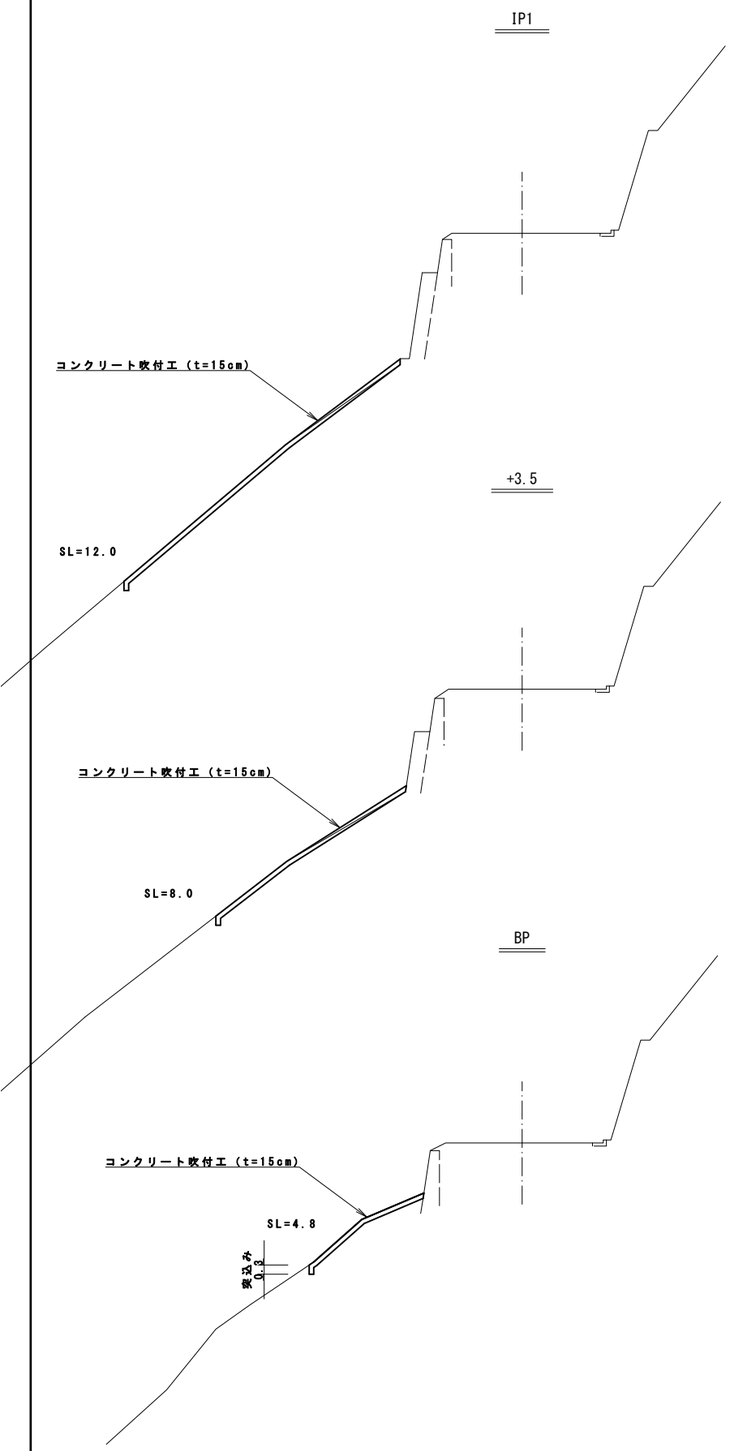
※ 現場配合における細骨材量は施工現場ごとに比重など物理性に違いがあるため
単位セメント量と水セメント比を基準として容積計算により決定する。
また、細骨材の表面水量を基に現場修正配合を行う。

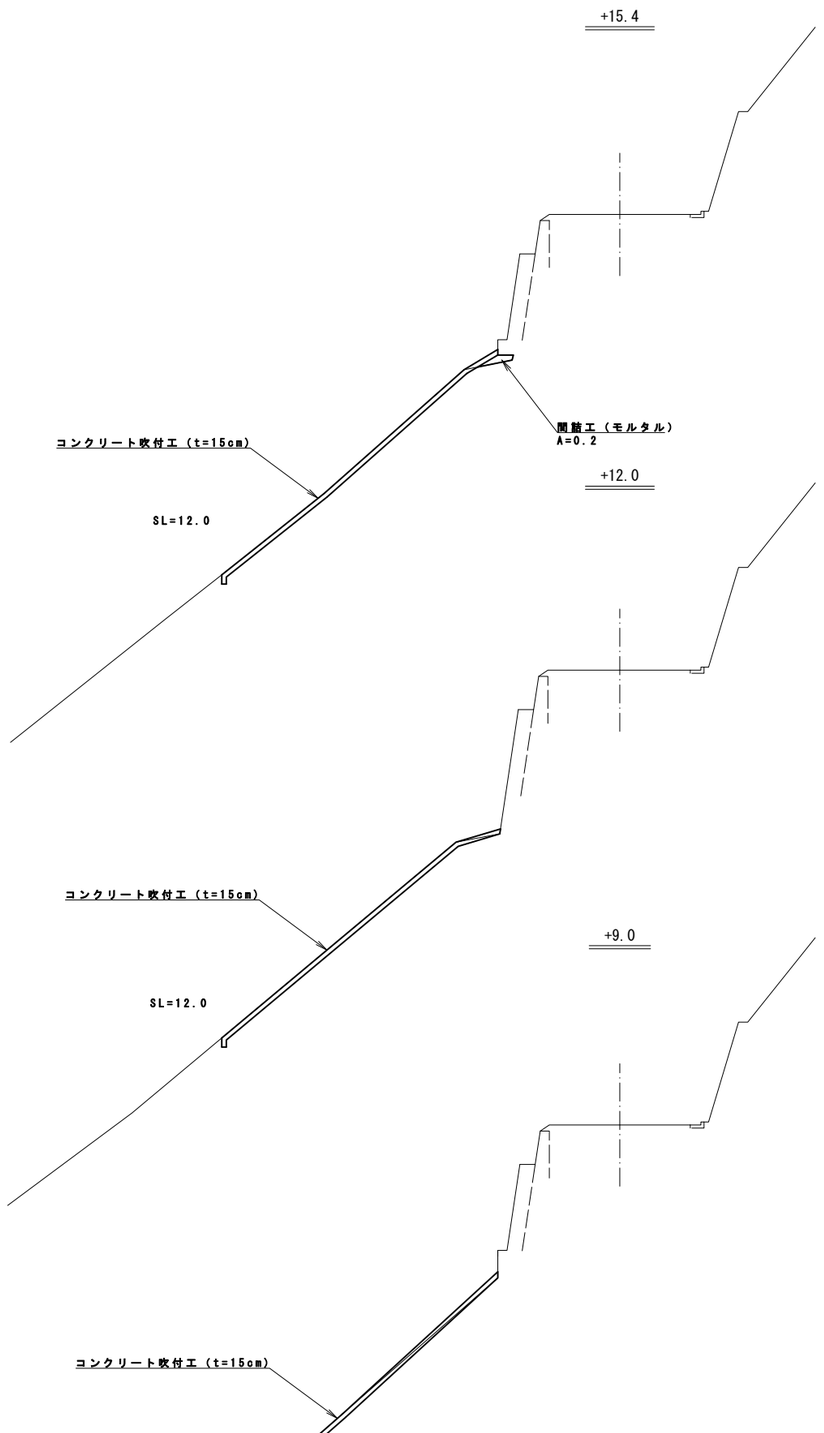
間詰工（モルタル吹付）

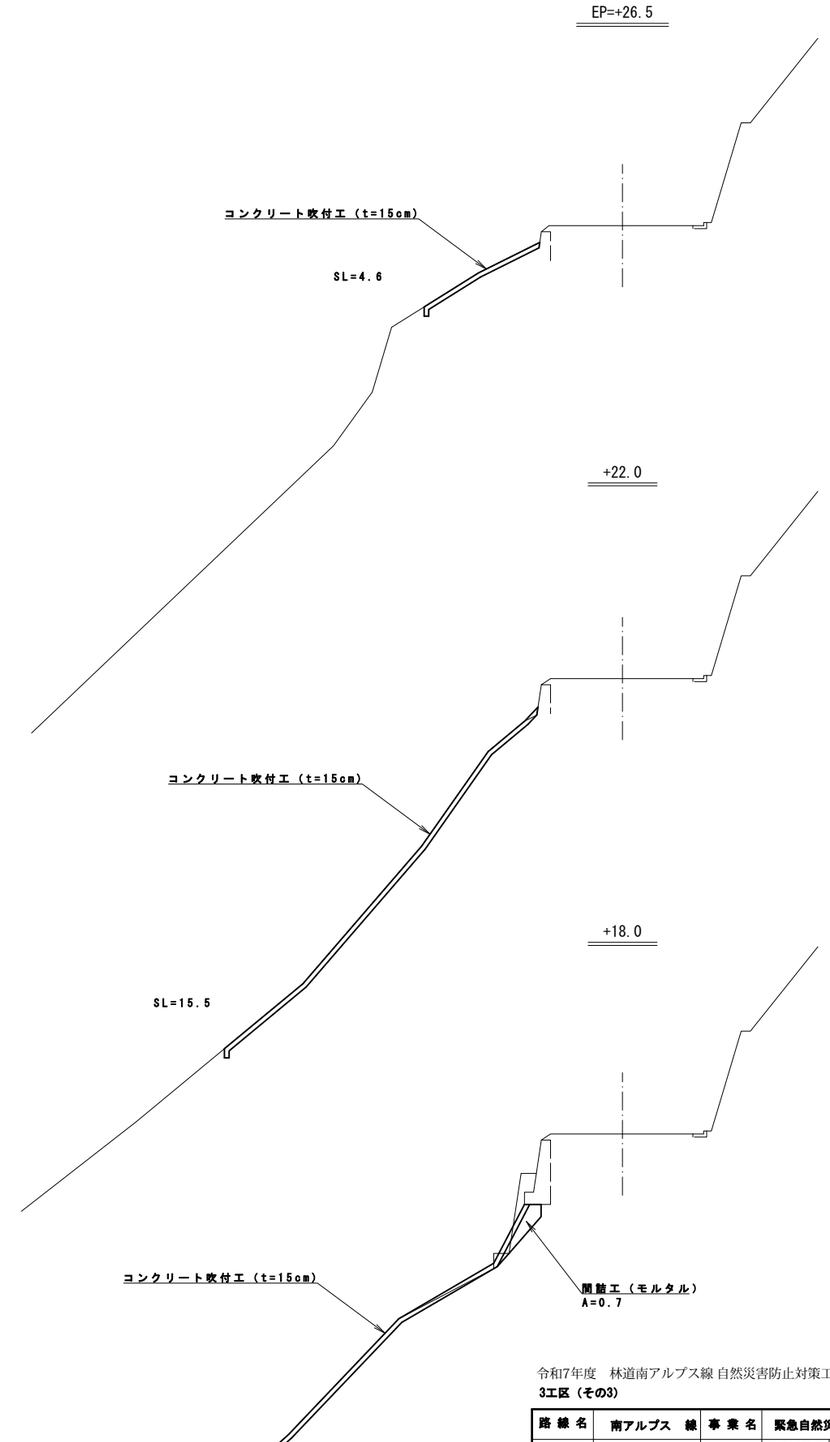
セメントkg/m3	砂kg/m3	水セメント比	適用
420	（1，680kg）　1.24m3	45～55%	C:S=1:4

令和7年度　林道南アルプス線 自然災害防止対策工事3工区
3工区（その3）　　実　施

路線名	南アルプス　線	事業名	緊急自然災害防止　事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級	設計速度	２０km/h
年　度	令和　7　年度		施行主体	伊那市	
名　称	平面　・　展開図　　5　葉中　4　番				
施行地	伊那市　長谷　黒河内　（平右衛門・藪沢地籍）				
縮　尺	1/100	審査者		設計者	







令和7年度　林道南アルプス線 自然災害防止対策工事3工区

3工区（その3）　　実　施

路線名	南アルプス　線	事業名	緊急自然災害防止　事業		
林道区分	幹線	級別区分	自動車道 第2種1級	設計速度	20km/h
年　度	令和　7　年度		施行主体	伊那市	
名　称	横　断　面　図　　5　葉中　　5　番				
施行地	伊那市　長谷　黒河内　（平右衛門・藪沢地籍）				
縮　尺	1/100	審査者		設計者	